

水泳・関東学生選手権競技大会

泳子 2部優勝、1部に復帰



力泳する石川

関東学生選手権水泳競技大会(8月13日、横浜国際プール)で、水泳部の競泳男子が2部で優勝し、1部に復帰した。初日、最初の決勝戦となった50メートル自由形で高山太郎(文1・日本大学)が2位に入った。さでも首位に立った。最終日も100メートル自由形の高山主将を筆頭に高順位を連発。最後の800メートルフリーレーでは2位に3秒差をつけて優勝した。高山主将は「勝つという気持ちでチームが一つ

になり優勝できたが、2位に終わった種目もあつた。2年連続3位という結果に、「優勝を狙っていたので悔しい。全日本学生でこの悔しさを晴らしたい」と唇をかみ締めた。また、女子は1部5位となった。(木村健人・商2Ⅱ写真も)

柔道・東京学生体重別選手権

60kg級 勝野が3位

2人が全日本学生体重別へ

9月6日、東京学生柔道体重別選手権が日本武道館で行われ、勝野智大主将(経済4・埼玉栄高)が60kg級で3位に入賞した。この結果、4年連続で全日本学生体重別選手権(10月3日、日本武道館)の出場権を獲得した。初戦は3度の指導を受けながらも、内股返して

技あり、大内返しで有効を奪い勝利。その後も優勢に試合を進めた勝野主将(準々決勝)

勢勝ちなど、粘り強く勝ち進んだ。迎えた準決勝は2つの有効を取られることになった。(上野夏帆・文1Ⅱ写真も)

また、同階級でベスト16入りし、敗者復活戦で勝利した藤本将光(法4・長崎日大高)も2年連続の全日本学生出場を決めた。

また、同階級でベスト16入りし、敗者復活戦で勝利した藤本将光(法4・長崎日大高)も2年連続の全日本学生出場を決めた。

また、同階級でベスト16入りし、敗者復活戦で勝利した藤本将光(法4・長崎日大高)も2年連続の全日本学生出場を決めた。

また、同階級でベスト16入りし、敗者復活戦で勝利した藤本将光(法4・長崎日大高)も2年連続の全日本学生出場を決めた。

バスケット・関東大学リーグ戦

好調開幕2連勝

9月5日から関東大学バスケットボールリーグ戦が代々木第二体育館などで行われている。専大は開幕2連勝と好スタートを切った。初戦の法大戦(9月5日)はシュートが入らず、攻撃のリズムを崩す場面もあったが、後半になるとエースの田代直希(商4・東海大浦安高)を起点にオフENSEスを立て直し、ディフェンスではきちんとリバウンドを取って流れをつかんだ。逆転される場面もあった

が、68-64でなんとか逃げ切った。続く白鷲大戦(9月6日)は國分大輔(経営3・名古屋大谷高)を中心にオフENSEス力でリードするが、ディフェンスではファールがかさみ接戦となる。最後までもつれど展開となったが、渡辺竜之佑(経営2・福岡第一高)がフリースローを落着いて決め69-66で勝利した。

佐々木優一監督は「リーグ戦は始まったばかり。練習の成果を発揮できるように指導していきたい」と語った。この勢いで上位に食い込みた(阿部理志・文3Ⅱ写真も)



▲ 23得点で勝利に貢献した田代(法大戦)

サッカー

天皇杯出場逃す

神奈川県サッカー選手権兼天皇杯全日本選手権神奈川県代表決定戦が8月22日まで、ニッパツ三ツ沢競技場などで行われ、専大は決勝で桐蔭横浜大に敗れ(0-3)、天皇杯出場を逃した。準決勝(8月19日)はJ3で上位につける強豪・SC相模原と対戦。大戸岬(文3・藤沢清流高)の2ゴールでリ

ド。終盤、猛攻にあい1点を失うが、GK福島春樹(法4・静岡学園高)のビッグセーブなどで守り切った。9月5日から始まった後期リーグ戦(関東大学リーグ戦)での巻き返しに期待したい。(谷田祐樹・法1)

全日本空手道選手権軽量級

小林が優勝

国際総合空手連盟の主催する全日本空手道選手権(8月23日、墨田区総合体育館)が行われ、曰るように練習を積み重ねた小林が目指すのビッグセーブなどで守り切った。9月5日から始まった後期リーグ戦(関東大学リーグ戦)での巻き返しに期待したい。(岡野希春・経済3Ⅱ写真も)

一本勝ちを狙う小林

一本勝ちを狙う小林

一本勝ちを狙う小林

一本勝ちを狙う小林

一本勝ちを狙う小林

一本勝ちを狙う小林

一本勝ちを狙う小林

一本勝ちを狙う小林

One Day Teammate 2015

スポーツの楽しさ体感

大学生の「スピード・パワー・テクニック」を伝えることを目的に2006年にスタートし、10年目を迎えた体育会の地域貢献活動「One Day Teammate 2015」。11月の「楽しい居合道教室」を催す。参加した児童たち除く26教室が6、8月に実施された。参加した小中高生は、体育会の部員たちと一緒にプレ

伝えることを目的に2006年にスタートし、10年目を迎えた体育会の地域貢献活動「One Day Teammate 2015」。11月の「楽しい居合道教室」を催す。参加した児童たち除く26教室が6、8月に実施された。参加した小中高生は、体育会の部員たちと一緒にプレ



▲ タグラクビーを楽しむ



▲ ヨットの操船を体験

快挙をたたえる

卓球部女子優勝祝賀会

「おめでとう」。全日会(全日本卓球連盟)の団体戦で日本一に輝いた卓球部(女子)の優勝祝賀会が8月20日、神田キャンパスで開かれた。矢野建一学長はじめ関係者、卒業生、ご父母ら約100人が出席し17年ぶり15回目の快挙を祝した。専大卓球部は、同大会の優勝回数男子は17回、男女とも大学最

多。昭和30年代に専大黄金時代を築き、ここから多くの世界チャンピオンが生まれた。元世界チャンピオンの松崎キミ代さん(昭36商経、OB・OG会会長)は「地道な練習の成果が花開いた。これからはもっと上に向かって挑戦して」と激励。阿部勝幸総監督兼女子監督は「次は男女アベック優勝を目指す」とあいさつした。



1年次生ながら単独でも全勝しチームを引っ張った殊勲賞の安藤みなみ(商1・慶誠高)は「とにかくうれしい。今日を励みにして秋季リーグ戦も頑張りたい」と決意を語った。



相撲部

▽全国学生個人体重別選手権
9月20日(靖国神社相撲場)

▽フエンスング部
▽牧杯ジュニア選手権兼2016年ジュニア世界選手権選考会
9月21、22日(京都府大山崎町体育館)

▽陸上競技部
▽第92回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会
10月17日(東京立川市) ◆レスリング部
▽全日本大学グレコロマン選手権
10月14、15日(駒沢体育館)

※各部のリーグ戦日程は体育会ホームページをご覧ください。